



～運動機能と食べる機能のつながり～



嚥下やそしゃくの力は運動機能の発達と大きく関わっています。離乳食を始める目安は 5～6 カ月頃とされていますが、それ以前の発達過程も大きく関わっています。4 カ月頃から始まる玩具をつかんだり、なめたりする、その行動が手づかみ食べの第一歩ともいえます。



食後の後片づけを楽にする方法

床：いすの下にレジャーシートや新聞紙を敷く。
服：防水エプロンやスリーブ付きのビブを使う。
テーブル：シリコンマットを敷き、マットごと洗えるようにする。
★便利グッズを上手に取り入れ、自分で食べる経験を沢山させてあげましょう。



☆自分で食べることができるようになるためには、遊び食べのようにみられるような行動も大切な成長過程といえます。子どもの発達には個人差があります。日々の関わりの中で発達の具合をよく見て、個々のペースで進めていきましょう。

